

## 【事例20】 公立施設における取組

施設名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体障害者就労支援施設 のぞみ （水戸市河和田町）</li> <li>・ 水戸市知的障害者就労支援施設 はげみ （同上）</li> <li>・ 水戸市知的障害者就労支援施設 みのり （水戸市文京）</li> <li>・ 就労支援事業所 あかつか （水戸市赤塚）</li> </ul>				
設置者	(社福)水戸市社会福祉協議会				
定員/利用者数	のぞみ40/39、はげみ30/26、みのり30/27、あかつか20/17				
主な作業内容および 平均月額工賃の推移 ( )は旧計算式	施設名	主な作業内容	平均工賃月額（円）		
			R3	R4	R5
	のぞみ	印刷、縫製	30,107	27,283	35,480(27,315)
	はげみ	花苗等の生産販売、内職、焼き菓子等の製造販売	19,924	19,824	20,667(19,021)
	みのり	焼き菓子等の製造販売、清掃作業	27,123	27,171	32,523(30,240)
	あかつか	清掃作業、喫茶	23,574	23,837	30,543(25,198)

### 取組のポイント

#### ■ 職員一人ひとりが「営業マン」

- ・ 支援や送迎の空き時間を利用して営業活動（例：地域の小中学校の説明会に参加）
- ・ 職員は人事異動を通じて各事業所の「強み・売り」を熟知 ⇒ 相互に営業活動を補完  
（例：のぞみではできない作業だが、はげみではできる）
- ・ 各事業所の製品（菓子類など）をお土産として営業活動時に持参 ⇒ 製品や作業活動を P R

#### ■ 就労支援に従事する職員である以上、工賃向上に取り組むことは当たり前

- ・ 職員同士で話し合い、利用者一人ひとりに合った作業の細分化・効率化を考える
- ・ 一人の消費者として「商品の質」や「新商品開発」を意識（例：焼き菓子の味を率直に意見交換）

### その他

- ・ 水戸市を含む行政機関からの発注額は全体の半分程度。残りは民間企業等からの発注
- ・ 事業所ごとの強みを活かし、様々な伝手や口コミを通じて営業活動を行っている  

例：小規模の印刷にも対応（のぞみ）⇒印刷業者から案件の斡旋・紹介  
 水戸市社協の情報を活用⇒地域の祭り・イベントに積極的に出店し、販売機会を確保  
 学校への働きかけ⇒先生同士の口コミが発注のきっかけ
- ・ 時間当たりの単価を意識（受注を検討する際、一定の時間内にどの程度の作業ができるか試している）

## 作業の様子（のぞみ）

施設外観



内職作業（部品組立て等）



縫製作業



印刷作業



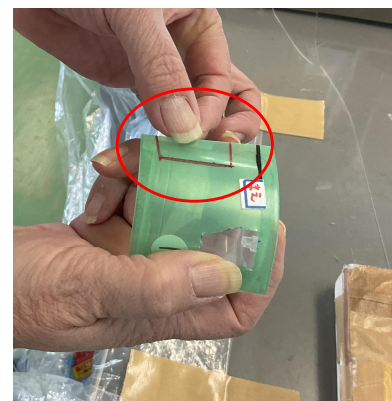
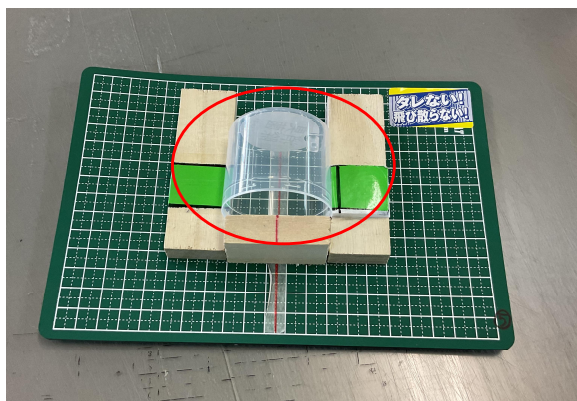
内職作業（シール貼り）



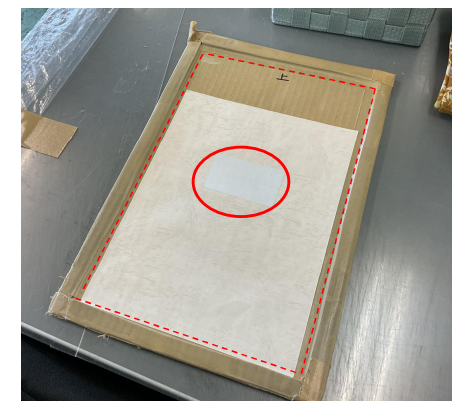
シール貼り作業において作業を効率化するために職員が制作した治具の一例



（部品を固定し、シール貼りを容易にする）



（部品に重ねてシールを貼る場所を特定しやすくする）



（ビニール袋を点線部分に置いて宛名シールを貼る場所を特定しやすくする）

## 作業の様子（はげみ）

施設外観



内職作業（タオルたたみ）



焼き菓子の製造



花苗の製造



## 作業の様子（みのり）

施設外観



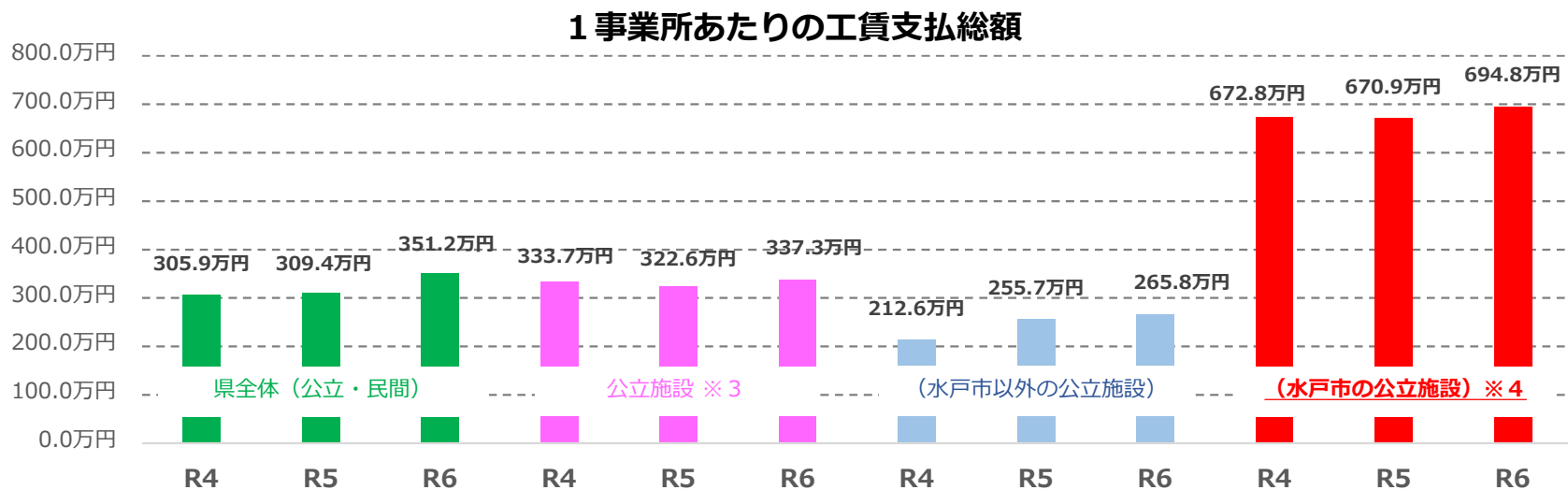
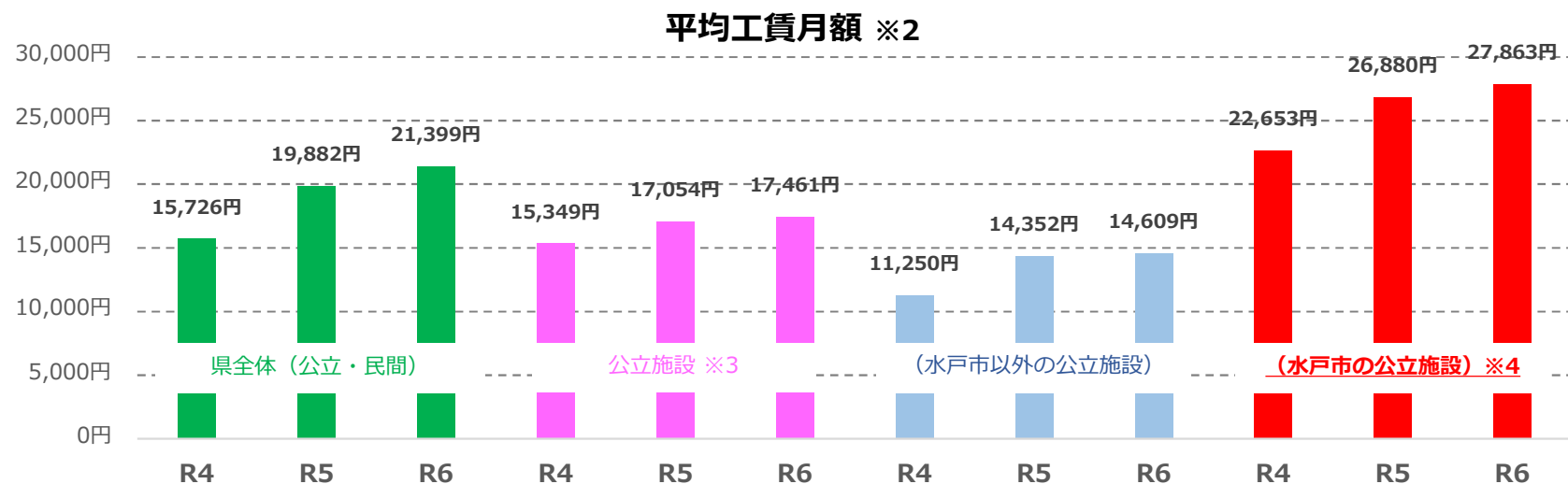
施設外就労（清掃作業）※取材当日は市民センターでワックスがけ作業



焼き菓子、パンの製造



【参考】 公立施設における工賃等実績（令和4～6年度※1）



※1 令和6年度は速報値

※2 該当する事業所の実績をもとに平均工賃月額の算定方法により算出（R4は旧計算式、R5以降は新計算式による）

※3 市町村立、市町村社協立

※4 精神障害者自立支援事業所ひだまりを含む